

ジャマイカ：「レゲエ」と「ラスタファリズム」

1. イギリスによる植民地化

- * 1494年、コロンブスが第2航海で到達。
- * 1655年、イギリスが占領。→1670年、マドリッド条約で正式にイギリス領に。
- * 1731年に第1次マルーン戦争、1795年に第2次マルーン戦争が発生。
- * 1784年、米国の元奴隷説教師のジョージ・ライルがエチオピア・バプティスト教会を設立。→エチオピアニズムが拡大。
- * 1831年、サムエル・シャープ（1801~1832）が率いた奴隷反乱。→奴隷解放を早める。
- * 1833年、奴隷制廃止。

2. ラスタファリズム

- * 1865年、「モラント・ベイ」の反乱（ジョージ・ゴードン<1818~1865>植民地議員とポール・ボウゲル<1825~1865>バプティスト教会牧師が率いた反英反乱）発生。→マルーンの裏切りにより両名とも処刑される。
- * 1913年、マーカス・ガーヴィ（1887~1940）が「世界黒人向上協会」を設立。
- * 1916年、マーカス・ガーヴィが合衆国に渡航。
- * 1924年、米国でロバート・アスリィ・ロジャーズ（?~1931、『ホーリィ・パイビィ Holy Piby』の著者、英領アンギラ島出身）がガーヴィの影響下でアフロ・アスリィ・ガースリィ教会（プロト・ラスタ運動）の活動を開始。
- * 1927年、マーカス・ガーヴィが合衆国を国外追放される。
- * 1927年、エチオピアでタファリ・マコネンが「ラス・タファリ」となる。
- * 1930年、米国デトロイトでウォレス・ファードが「Nation of Islam」を創設、34年ファードの失踪後、ワジヤ・ムハマト（1897~1975）が継承。→「ブラック・ムスリム」として発展。
- * 1930年11月2日、エチオピアにハイレ・セラシエ皇帝（1892~1975）即位。戴冠式にジャマイカ人のアニー・ハーヴェイ夫妻が出席。
- * 1930年代、ラスタファリ運動が多数成立。（レナード・ハウエル、ジョセフ・ヒバート（1894~1986）1931年帰国、アチボールド・ダンクラー、ロバート・ハインズ）
- * 1932年、レナード・ハウエルがジャマイカ帰国→ガーヴィーと会見。
- * 1933年、レナード・ハウエル（1898~1982）がピナクル・コミュニオンを建設。（~1959年）。同年12月、逮捕され懲役2年。他の3人も逮捕。
- * 1934年12月、ムッソリーニのイタリア軍がエチオピア侵攻。
- * 1937年、エチオピア世界連盟（EWF）結成→1938年、ジャマイカ支部結成。→多数に分裂。
- * 1941年7月、警察がピナクル・コミュニオンを強襲したが、ハウエルは逃亡。コミュニオンを再建。
- * 1958年、キングストンのコプト神政寺院でラスタファリアン「世界大会」開催。（以後、プリンス・エドワード・イマニエルとクローディアス・ヘンリー牧師が活躍。プリンス・イマニエルは「エチオピア国民会議」や「ラスタファリアン・メルケテク正教会」を組織）。この頃までに<ナイティンギ>と<ステイロックス>が定着。
- * 1959年、治安当局がピナクル・コミュニオンを破壊。→ハウエル支持者はキングストン西部のシャンティ・タウンに移動。
- * 1959年、クローディアス・ヘンリーが西キングストンにアフリカ改革派教会創設。→1960年4月、警察がアフリカ改革派教会を強襲しヘンリー他多数を逮捕、懲役6年。息子トッド他4人は武装抵抗した上で死刑（ヘンリーは1986年死亡）。
- * 1962年、ジャマイカがイギリスから独立。

- * 1966年4月、ハイレ・セラシエ皇帝がジャマイカ訪問、10万人が空港に出迎え。
- * 1968年、エチオピア正教会設立。
- * 1968年、エチオピア世界連盟（EWF）ジャマイカ支部の後継「第15支部」のヴァーノン・キャリントン（1936~2005）が「イスラエル十二部族」を結成。
- * 1983年、西インド大学で「ラスタファリアン国際会議」開催。

3. レゲエ

- * 1962年、ボブ・マーリー（1945~1981）がピーター・トッシュ（1944~1987）やバニー・ウェイラー（1947~）とともに The Wailers を結成。
- * 1962年の独立後スカが、1966年頃にロック・ステディが発生。
- * 1968年、Toots(Frederick Hibbert 1942~) & The Maytals がアルバム“Do the Reggae”を発表。
- * 1972~80年、マイケル・マンリー（1924~1997）政権（人民国民党 PNP）
- * 1972年、ジミー・クリフ（1948~）主演映画『The Harder They Come』制作。
- * 1973年、ボブ・マーリーがアルバム“Catch the Fire”を発表。
- * 1973年、カウント・オジー（Oswald Williams 1926~1976）と The Mystic Revelation of Rastafari がアルバム“Grounation”を発表。カウント・オジーは「ラスタファリアン帰還協会」会員。
- * 1974年、エチオピアで軍事クーデターが発生し、ハイレ・セラシエ皇帝を廃位（1975年死亡）。
- * 1976年、ボブ・マーリーがアルバム“Rastaman Vibration”を発表。
- * 1977年、ボブ・マーリーがアルバム“Exodus”を発表。
- * 1980年、ボブ・マーリーがアルバム“Uprising”を発表。
- * 1981年、ボブ・マーリーが死去。
- * 1987年、ピーター・トッシュが殺害される。
- * 1994年、ガーネット・シルク（1966~1994）が殺害される。

4. ラスタファリやレゲエの世界的拡大

(1) イギリス

- * 1982年1月、「人種正義のためのカトリック教会」が「ラスタファリアン」を公認。
- * 「ブリティッシュ・レゲエ」も

(2) 米国、カナダ

- * 1983年の「ラスタファリアン国際会議」に米国、カナダの代表も参加。米国には旧来のラスタおよび「十二部族」の支部がある。

(3) カリブ海諸国

- * 1983年の「ラスタファリアン国際会議」にグレナダ（1979年のグレナダ革命に参加）、ドミニカ、セントルシア、セント・ヴィンセント、ガイアナ、セント・キッツ、グレナディン諸島、バルバドス、トリニダッド・トバゴ、グアダループ、マルチニック等の代表が参加。

(4) ブラジル

- * 1970年代にサンバとルーツ・レゲエがクロスオーバーした「サンバヘギ」が発生。

(5) アフリカ

- * エチオピア南部シャシャンマネのマルカオディア地区に同国のラスタファリアン数百人がジャマイカ移民数百人とともに居住。
- * ナイジェリアや南アフリカにアフリカン・レゲエが発生。